

JIS

自動車部品－ラジエータの プレッシャキャップ及びフィラネック－ 第2部：性能，試験方法及び表示

JIS D 2502-2 : 2009

(JSAE)

平成 21 年 7 月 20 日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 構成表

	氏名	所属
(部会長)	二 瓶 好 正	東京理科大学
(委員)	飯 塚 悦 功	東京大学
	大 橋 守	社団法人日本鉄鋼連盟
	大 山 永 昭	東京工業大学
	小 野 晃	独立行政法人産業技術総合研究所
	菊 地 眞	防衛医科大学校
	窪 塚 孝 夫	社団法人自動車技術会
	佐 野 真理子	主婦連合会
	菅 原 進 一	東京理科大学
	田 中 護 史	財団法人日本船舶技術研究協会
	田 中 信 義	キャノン株式会社
	東 郷 洋 一	財団法人日本規格協会
	富 田 育 男	社団法人日本建材・住宅設備産業協会
	中 西 英 夫	社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会
	長谷川 英 一	社団法人電子情報技術産業協会
	古 谷 毅	独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構
	宮 入 裕 夫	東京医科歯科大学名誉教授
	若 井 博 雄	財団法人製品安全協会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 21.7.20

官 報 公 示：平成 21.7.21

原 案 作 成 者：社団法人自動車技術会

(〒102-0076 東京都千代田区五番町 10-2 五番町センタービル TEL 03-3262-8211)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 二瓶 好正)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット産業基盤標準化推進室 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	2
4 形状・寸法	2
5 開弁圧	2
6 プレッシュキャップの性能	2
7 プレッシュキャップの性能試験方法	3
8 表示	5
附属書 A (規定) プレッシュキャップ性能試験用フィラネック	6
附属書 JA (規定) 小形へん (扁) 平プレッシュキャップの性能試験方法	7
附属書 JB (規定) 小形へん (扁) 平プレッシュキャップ性能試験用フィラネック	8
附属書 JC (参考) JIS と対応する国際規格との対比表	9
解 説	13

まえがき

この規格は、工業標準化法第 12 条第 1 項の規定に基づき、社団法人自動車技術会(JSAE)から、工業標準原案を具して日本工業規格を制定すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が制定した日本工業規格である。

これによって **JIS D 2502:1991** は廃止され、その一部を分割して制定したこの規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権又は出願公開後の実用新案登録出願に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権及び出願公開後の実用新案登録出願にかかわる確認について、責任はもたない。

JIS D 2502 の規格群には、次に示す部編成がある。

JIS D 2502-1 第 1 部：寸法

JIS D 2502-2 第 2 部：性能、試験方法及び表示

自動車部品－ラジエータのプレッシャキャップ及び フィラネック－第 2 部：性能，試験方法及び表示

Automotive parts－Pressure caps and filler necks for radiators－ Part 2: Performance, test methods and marking

序文

この規格は，1991 年に第 1 版として発行された **ISO 9818** を基に作成した日本工業規格であるが，1991 年以降の最新化を織り込むため，技術的内容を変更して作成した日本工業規格である。

なお，この規格の**附属書 JA** 及び**附属書 JB** は，対応国際規格にはない事項である。また，この規格で側線又は点線の下線を施してある箇所は，対応国際規格を変更している事項である。変更の一覧表にその説明を付けて，**附属書 JC** に示す。

1 適用範囲

この規格は，自動車用ラジエータに用いるプレッシャキャップ及びフィラネックの性能，試験方法及び表示について規定する。

注記 1 **ISO 9818:1991** に規定されていない小形へん（扁）平プレッシャキャップの性能試験方法は，**附属書 JA** に規定する。

注記 2 **ISO 9818:1991** に規定されていない小形へん（扁）平プレッシャキャップの性能試験用フィラネックは，**附属書 JB** に規定する。

注記 3 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を，次に示す。

ISO 9818:1991, Passenger cars－Engine cooling systems－Test methods and marking of pressure caps (MOD)

なお，対応の程度を表す記号(MOD)は，**ISO/IEC Guide 21** に基づき，修正していることを示す。

2 引用規格

次に掲げる規格は，この規格に引用されることによって，この規格の規定の一部を構成する。この引用規格は，その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS D 2502-1 自動車部品－ラジエータのプレッシャキャップ及びフィラネック－第 1 部：寸法

注記 対応国際規格：**ISO 9817:1991**, Passenger cars－Engine cooling systems－Dimensions of pressure caps and their ramp seats on filler necks (MOD)